

AJA IPR-10G-HDMI

リリースノート v2.1

全般

IPR-10G-HDMI ファームウェア v2.1 では、いくつかの重要な機能改善が含まれています。

v2.1 での機能追加、変更および改善点

- ・ Web UI のステータス表示へ NMOS レジストリステータス情報を追加
- ・ Web UI のステータス表示へリファレンス入力フォーマットを追加
- ・ 接続が変更された際、自動的に入力ストリームの選択を NMOS/Ember+ へ切り替わるよう改善
- ・ NMOS において DNS-SD および MDNS プライオリティを使用するよう変更
- ・ DHCP クライアントにおいて、まれに IP アドレスが取得されない不具合を修正
- ・ Media ネットワークにおいてスパニングツリープロトコルを有効にした場合に、映像が途切れる不具合を修正
- ・ いくつかのクライアントでの NMOS IS-05 接続管理問題を修正
- ・ PTP GrandMaster モードでの不具合を修正
- ・ インターレースのビデオフォーマットにおいて、フィールドが反転する不具合を修正

以前のバージョンでの機能追加、修正、変更および改善点

v1.1

- ・ UltraHD 23.976p、24p、25p、29.97p、30p、10-bit、4:2:2 へ対応 (これまでの最大 60p までの HD 10 bit、4:2:2 への対応に追加)
- ・ NMOS への対応 (ディスカバリー、レジストレーション、コントロール)

- ・ Ember Plus への対応 (コントロールのみ。ディスカバリーおよびレジストレーションは手入力での取り扱い)
- ・ PTP 最適化

v1.0

- ・ SMPTE 2110 IP ビデオ/オーディオ から HDMI へ変換
- ・ 10/100/1000 Base-T Ethernet コントロールに対応する RJ-45 (IEC 60603-7) ポート × 1
- ・ 10G Ethernet メディア、コントロールおよびタイミング入力に対応する SFP+ ケージ × 1 (* SFP+ モジュールは同梱されていません)
- ・ 主なサポート: SMPTE 2110-10、2110-20、2110-30
- ・ 堅牢、ファンレスで持ち運びが容易なデザイン
- ・ フルサイズ HDMI 1.4b ビデオ出力: Deep Color ビデオピクセル毎 30 bit および 36-bit (24-bit にも対応)
- ・ エンベデッド HDMI オーディオ出力 (最大 8 チャンネル)
- ・ アナログオーディオ出力 (最大 2 チャンネル)
- ・ フル 10-bit ピクセル処理パイプライン
- ・ ネットワーク (LAN) 経由でのコントロールおよびステータス表示
- ・ メディアポートでも制御が可能
- ・ フルリモートコントロールと設定が可能な組み込みウェブサーバー
- ・ AJA eMini-Setup ソフトウェアにより素早くネットワーク設定が可能
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/97-emini-setup>
- ・ その他の情報については、IPR-10G-HDMI の製品紹介ページをご覧ください。
<https://www.aja-jp.com/products/mini-conveters/149-mini-converters/1018-ipr-10g-hdmi>

初回設定、操作方法およびファームウェアの更新方法

注記：詳細については、ST 2110 対応ミニコンバーター向けの合同マニュアル“10 GigE IP MiniConverters”を参照ください。

IPR-10G-HDMI の初回設定およびファームウェアの更新は、以下の 2 つの方法があります：

- ・ IPR-10G-HDMI と同じネットワークにホストコンピューターを接続し、Web ブラウザ経由で実施
- ・ IPR-10G-HDMI とホストコンピューターを USB 経由で直接接続し、AJA eMini-Setup アプリケーションを立ち上げて実施

Web ブラウザ - 設定、制御および更新方法

注記：詳細については、ST 2110 対応ミニコンバーター向けの合同マニュアル“10 GigE IP MiniConverters”を参照ください。

注記：Mac では Safari、Windows については Chrome および Firefox が操作時の推奨 web ブラウザになります。

IPR-10G-HDMI では、初回設定、制御およびファームウェアの更新時にはネットワーク接続が必要となります。10 GigE IP ミニコンバーターは工場からの出荷時には DHCP が有効になっておりますので、SSDP および MDNS 経由での自動ネットワーク検出に対応しております。

1. IPR-10G-HDMI の Control ポートを、対象ネットワークにイーサネットケーブルで接続してください。
2. 対象ネットワークの DHCP サーバーより IP アドレスが付与され、IP ミニコンバーターがネットワークに加わります。
3. AJA IP ミニコンバーターの特定および接続
Windows PC の場合：
 - ・ Windows のエクスプローラー (Explorer) を開いてください
 - ・ “ネットワーク (Network)” に進んでください
 - ・ “ネットワーク (Network)” をクリックすると、ネットワークデバイスの一覧が表示されます
 - ・ 一覧から、“IPR-10G” もしくは IP ミニコンバーターのシリアルナンバーを探してください
 - ・ 対象となる IP ミニコンバーターをダブルクリックしてください
 - ・ ホスト PC の Web ブラウザが開き、IP ミニコンバーターの GUI が表示されます

Mac の場合：

- ・ システム環境設定 (System Preferences) > 共有 (Sharing) に進み、“ファイル共有 (File Sharing)” にチェックを入れてください
 - ・ ファインダー (Finder) ウィンドウを開いてください
 - ・ ファインダー左側のメニュー一覧より、共有 (Shared) > すべて (All) … へ進んでください
 - ・ “すべて (All)…” をクリックすると、ネットワークデバイスの一覧が表示されます
 - ・ 一覧から、“IPR-10G” もしくは IP ミニコンバーターのシリアルナンバーを探してください
 - ・ 対象となる IP ミニコンバーターをダブルクリックしてください
 - ・ ホスト PC の Web ブラウザが開き、IP ミニコンバーターの GUI が表示されます
 - ・ 上記の手順で GUI が表示されない場合は、Mac 上でネットワークデバイスを検出しやすくするために、MDNS ブラウザをインストールする必要があります
4. IP ミニコンバーター GUI をブラウザ上のタブで開いた状態で、AJA ウェブサイトを新しいタブで開き、新しいファームウェアがあるかどうかを確認します。
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/98-ip-converters>
 5. 新しいファームウェアがある場合は IP ミニコンバーターに接続可能なネットワークの保存場所へダウンロードし、zip ファイルを解凍します。
 6. IP ミニコンバーター GUI に戻り、“Firmware (ファームウェア)” メニューに進みます。
 7. “Upload New Firmware” に移り、“Choose File” ボタンをクリックして、先ほど解凍したファームウェアパッケージ (.ajas 拡張子ファイル) を選択します。
 8. プロンプトウィンドウの指示に従って IP ミニコンバーターに新しいファームウェアを読み込みます。
 9. アップデートの完了後は、プロンプトウィンドウにある “Reboot” ボタンをクリックして IP ミニコンバーターを再起動してください。

AJA eMini-Setup - 設定、制御および更新方法

注記：詳細については、eMini-Setup マニュアルを参照ください。

注記：eMini Setup 1.3 は、IPR-10G-HDMI に対応する初回バージョンになります。それ以前のバージョンの eMini-Setup は、上記の IP ミニコンバーターでは動作しません。

1. AJA eMini-Setup (macOS 版もしくは Windows 版) を以下の AJA ウェブサイトからダウンロードしてください。
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/97-eminisetup>
2. AJA eMini-Setup をインストールしてください。
 - ・ インストーラー zip ファイルを解凍してください
 - ・ macOS では .dmg ファイルを、Windows では .msi ファイルを開いてください
3. Ethernet 搭載 AJA コンバーターの電源を入れてください。
4. AJA eMini-Setup を起動しているコンピューターとコンバーターを USB ケーブルで接続してください。
5. AJA eMini-Setup を開き、コンバーターのネットワークを設定してください。注: デフォルトで DHCP は有効になっており、コンバーターが DHCP へ接続されれば、自動的に IP アドレスが設定されます。
6. IP アドレスを Web ブラウザのウィンドウに入力または コピー & ペーストすると、お持ちの AJA デバイスの Web GUI につながります。
7. “Update” タブをクリックし、“Browse” ボタンをクリックしてください。ダウンロードしたファームウェアフォルダ内の (.ajas 拡張子) ファイルを選択してアップデートを実行します。アップデートの進捗は “Progress” バーに表示されます。
8. アップデートの完了後は、プロンプトウィンドウにある “Reboot” ボタンをクリックして IP ミニコンバーターを再起動してください。

